

○「農地利用状況調査は人員不足の緊急事態で対応」

(京都府京丹後市弥栄町地区連絡会議)(平成30年度8月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月10日 午後8時~10時
- 場 所: 京丹後市弥栄地域公民館
- 出席者: 農業委員1人、最適化推進委員2人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川を挟んで東西に水田が広がる
- 水田では水稲中心農業、里山エリアで国営開発畑で加工用野菜の栽培が行われている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農地利用状況調査の活動可能委員さんは1名減の4名で再判定同行の農業委員は2名減の1名で事務局職員の代行対応
- 重点話し合い集落の和田野地区・小田地区のプラン策定と中間管理事業の取組進捗状況報告
- 溝谷地区で地権者と耕作者アンケート調査をまとめてプランなどの協議に発展
- 来年度の委員改選に候補となる認定農家の検討
- 集落の農地を守る事業の多面的機能事業活動に課題
- 水田の畑地化による水稲以外の作物検討は必須
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援